

二輪ジムカーナ北海道選手権シリーズ  
DUNLOP・月刊オートバイ・RARA ポイント CUP  
2022年シリーズ戦 大会要項

1. 参加資格
  - 1) 心身共に健全で本競技規則および誓約書を遵守できる方に限る。
  - 2) 二輪免許取得年齢に達しているシード選手の場合は、当該参加車両に該当する免許を有する事(ただし、主催者もしくは **JAGE 北海道支部事務局**(以下、「事務局」という。)の判断で取得までの猶予期間を設ける)。
  - 3) 満 20 歳未満の方は親権者または保護者の承諾が必要。
  - 4) 満 16 歳未満の方は大会当日、親権者または保護者の同伴が必要。
  - 5) 参加車両に前後輪とも大会要項記載の DUNLOP 製タイヤを装着している事。
2. 参加申込み
  - 1) 受付期間 : 原則的に大会当日 1 ヶ月前から大会当日 10 日前まで(ホームページにて告知予定)。  
受付期間終了後~当日の受付終了まで参加申し込み出来ますが、受付日により参加費が異なります。
  - 2) 参加費 : 表 1 の通り。

表 1 参加費

クラス	受付期間内	受付期間後~前日	大会当日
シードクラス	5,000 円	6,000 円	7,000 円
ノービスクラス	3,000 円	4,000 円	5,000 円
キッズクラス	2,000 円	3,000 円	4,000 円
初参加者 <sup>*1</sup>	1,000 円	2,000 円	3,000 円

\*1:ノービスクラス(N, NL)、キッズクラス対象者で初めて JAGE 北海道支部主催大会に参加する者(北海道在住者に限る)

- 3) 参加申し込み方法:ホームページ上で公開している参加申込書に自筆で必要事項を全て記入の上、
  - ① 参加費を事務局指定口座に本人もしくは保護者名義で振込の上、参加申込書(振込日を忘れずに記載)を事務局に郵送する事。

振込指定口座: 北洋銀行花川北支店  
普通 3450445  
JAGE ジムカーナ主催者団体協議会北海道支部  
(表示名 JAGE ジムカーナシユサイシヤダンタイキヨウギカイ)
- 4) 受理および拒否:
  - ① 受付期間内に参加費振込を済ませて参加申込書が到着した場合、ホームページに出走順を発表する事で受理とする。ただし、申込者数が定員を超えた場合、参加申込書が代筆の場合、申込み要件を満たさない場合、その他主催者または事務局が不適当と判断した場合は参加を拒否する場合もある。
  - ② 受付期間終了後に申込した場合、受理の発表は大会当日に受付にて実施する。
  - ③ 原則として大会は全天候決行だが、極端な天候悪化や止むを得ない事情により大会を中止した場合、参加費は全額返却される。その他一切の損害賠償等を主催者に請求する事は出来ません。
  - ④ 一旦受理された参加費は、大会中止以外は一切返却しない。
  - ⑤ 事務局は参加者に対し、その理由を明確にする事なく申し込みを拒否あるいは無効とする権限を有する。
  - ⑥ 参加申し込みは実名のみとし、リザルトをホームページ上で発表する。
- 5) 大会当日 : 車検を受け、保険申込書に記入後、受付時間内に受付し、ゼッケンとコース図を受け取る事。  
受付時間はおおむね 7:30~8:30 の予定。ただし、天候や運営状況によって多少前後する。  
事前の連絡がなく、事務局の承認なしに受付に間に合わなかつた者は出走を認めない。
- 6) 年間申込 : 大会第 1 戰開催前までに年間 6 戰分を 1 度に申込する年間申込の受付を実施する。  
参加費は対象となるクラスの受付期間内の費用 × 6 戰分を振込すること。ただし、初参加者対象は 1 戰目のみで、キッズクラスおよびノービスクラスからシードクラスに昇格した場合、シードクラスとしての参加費

との差額分をシードクラスとして初参戦する大会当日に事務局へ納付すること。受付期間はホームページにて公開する。なお、1 度申し込みした後の取り消し・参加費返却は出来ないので注意の事。

3. 出走クラス

- SA 級:JAGE の A 級認定者(ただし、JAGE 北海道支部 A 級認定を受けた者を除く)。  
A 級 :下記の項目に該当し、JAGE 北海道支部による A 級認定を受けた者
- ① JAGE の A 級認定者のうち、前年度開催の北海道選手権全 6 戰のうち半数以上参戦している者。  
参戦数が不足している者は SA 級。JAGE の A 級認定者は JAGE-ホームページ公開の A 級シード選手を参照。
  - ② 北海道選手権年間ランキング 1 位経験者および特別認定選手。**2022/1/1** 時点の対象者は下記の 6 名。  
北村聖司(99.03.06~08,11~13,18,21)、神野秀樹(00~02)、佐藤恵一(04~05)、田邊靖(09~10)、矢嶋尊(14~16,19,20)、鈴木章義(17)、吉岡輝頭(特別認定選手)
  - ③ ①および②を除いた前年度ランキング上位 5 名
  - ④ ①~③を除いた前年度 SB 級年間ランキング上位 3 名
  - ⑤ ①~④を除いた前年度レディース年間ランキング上位 1 名
- A 級昇格については本人の意思で認定を拒否できるが、以降、同一条件での A 級昇格は出来なくなる。
- B 級 :過去の JAGE もしくは JAGE 北海道支部が認定する大会にて、総合 TopTime より 105%以下の実績を持つ者の中で、A 級には該当しない者。
- C 級 :過去の JAGE もしくは JAGE 北海道支部が認定する大会にて、総合 TopTime より 115%以下の実績を持つ者の中で、A 級または B 級には該当しない者。
- D 級 :過去の JAGE もしくは JAGE 北海道支部が認定する大会にて、総合 TopTime より 125%以下の実績を持つ者の中で、A 級または B 級、C 級には該当しない者。
- \* 以上のシードクラスについては基本的に JAGE もしくは JAGE 北海道支部によるシード認定者のみが参加できるクラスである。
- NL 級(ノービスレディースクラス) :シード選手を除いた女性が参加できるクラス。
- N 級(ノービスクラス) :シード選手を除いた男性が参加できるクラス。
- Kids 級(キッズクラス) :シード選手を除いた免許取得年齢に達していない者が参加できるクラス。
- SB 級 :全クラス混走で 700cc 以上および事務局が特別認定した車両で参加する者を SB 級とする。
4. 車両規定
    - 1) 原則的に公道走行を目的とした市販車両で、かつ、公道走行可能な状態としナンバーおよび保安部品の装備をする事。「騒音の大きいマフラー」および「レーサーマシン」、「レーシングタイヤ」の使用は不可。
    - 2) 前後輪とも JAGE が指定する DUNLOP 製のタイヤを装着している事。DUNLOP 製であっても公道走行が認められない「レーシングタイヤ」および「D212GP」、「D213GP」、「Unbeaten」は不可。また、十分にトレッドがあり、スリップサインが出ていないタイヤを装着する事。
    - 3) マフラー騒音については空吹かし時に 100db を上限とする。ただし、それ以下であっても著しい不快感や不具合を伴う場合は不可とする。また、吸気系の直キャブ等、マフラー騒音以外でも騒音が著しい場合は不可。さらに、会場等の独自の規制がある場合、これに順ずる事とします。
    - 4) バックミラー、ウインカー、カウル等、事務局が許容する範囲で、取り外しての大会出走は可。
    - 5) ブレーキランプは前後とも常時点灯させることができる事。
    - 6) メーター、ヘッドライト、ナンバープレートの取り外しは不可。ただし、同等品への交換、ナンバープレートの目隠しは可。
    - 7) レバー類やペダル類は確実に操作ができる十分な長さがあり、かつ、先端が鋭利でない事。
    - 8) オイル、ガソリン、クーラントなどの液体の漏れ、にじみがない事。
    - 9) 251cc 以上の車両で車検が切れている場合でも、車検が現状で通る状態であれば可。
    - 10) 改造および部品交換後、正式にナンバーを取得した車両については参加を可とするが、事務局またはマーシャルが書類を確認する場合がある。
    - 11) 全国 A 級シード選手でゼッケンをつけない場合は車検時までに A4 サイズプレートで赤ベースにハッキリ見易いように白文字で年間指定ゼッケン番号を記入し、マシン前部と左右の計 3 か所に取り付ける事。以上の条件を満たしていない場合、および競技進行上確認困難と認められる場合には胸ゼッケンを着用して出走。
    - 12) 上記の条件をクリアした車両でも、事務局またはマーシャルが車検、その他において危険と判断した場合には出走不可とする場合がある。
    - 13) 全クラス、当日の車両変更は原則認めない。ただし、事務局の許可を得た場合は可。
    - 14) 参加車両はエンジンを原動機とする二輪車に限る。  
※ただし、電動車両の参加可否については時局に鑑み適時判断する。
    - 15) 車検終了後の車両本体、エンジン、マフラー、タイヤの変更・交換は原則認めない。

## 5. 競技

- 1) 車検 : 車検マーシャルによる車検を受ける事。車検に不合格の場合は出走までに対処し、車検マーシャルの再車検で合格を得る事。
- 2) ミーティング : 選手は出走前のライダーズミーティングに必ず参加し、大会の諸注意を確認する事。事前連絡がなく、事務局の承認なしにミーティングに参加しなかった者は出走を認めない。
- 3) スタート : スタートライン 2 本線の中に前輪の接地面を入れ、青シグナルでスタートする事。
- 4) ゴール : 所定のエリア内に完全停止(1 秒以上)し、足を着く事。不完全停止や通過および車体の接地面がはみ出た場合はペナルティーとする。

### 5) ペナルティー :

- ① 【1秒加算】白旗による合図  
フライング／パイロン倒しおよび接触／狭路ターンでのサイドライン割り／足付き(1 回につき 1 秒、バタ足は 3 秒加算を上限とする。ただし、ステップに足が乗っていた場合および膝の接地を除く)。
- ② 【3秒加算】赤旗による合図およびゴールマーシャルの判定  
狭路ターンでの通過ライン不通過。ゴールエリア内での不完全停止および転倒時に車体接地面がゴールエリアをはみ出た場合。縁石乗り上げ、もしくは同等のショートカットをしてそのまま通過した場合。
- ③ 【失格】赤白旗を頭上で交差  
コースミスおよび後続車が接近した場合。転倒時、他人の手助けが必要な場合。故意にペナルティー相当の行為を行った場合やマーシャルの指示に従わない場合。出走時、所在不明の場合。申告選手以外の出走。場内でノーヘル走行した場合。
- ④ 【無加算】  
ステップに足が乗っていた場合の足および膝の接地。車体接地。転倒およびエンスト、ただし速やかに再スタートする事を条件とする。コースミスをした場合でも速やかにその地点返戻ってやり直した場合。ゴールエリア内での転倒(ただし、車体接地面がゴールエリアをはみ出た場合は 3 秒加算)。

### 6) 出走 :

- 1 ヒート目:D 級→Kids 級→NL 級→N 級→C 級→スタッフ休憩→B 級→A 級の順で出走  
2 ヒート目:Kids 級→NL 級→N 級→D 級→C 級→スタッフ休憩→B 級→A 級の順で出走  
各クラスの出走順はゼッケン番号の大きい方から順に出走。

各クラスのゼッケン番号は小さい方から申込みの早い順に決定する。ただし、複数の参加者が 1 台の車輛を共有して使用する場合、事務局の判断として出走順が変更になる場合がある。

- 7) 練習 : 所定のウォーミングアップコースにてスタッフの指示に従い行う。指定場所以外でのウォーミングアップは禁止。
- 8) 装備 : ヘルメット、グローブは必ず着用。半袖および腕まくりは厳禁。できるだけ皮つなぎもしくは皮パンツ等のプロテクト機能がある物を着用する事。

## 6. ポイント・ランキング規定

### 1) 総合年間獲得ポイントおよび年間ランキング

各大会において総合トップタイムより 105%以内の方において、総合順位 1 位から 15 位の方に下記の表 2 に基づきポイントを付与する。

年間獲得ポイントは年間で実施される全 6 戰のうち獲得ポイントの多い上位 5 戰分を有効ポイントとして合算し、年間獲得ポイントの多い順に年間ランキングを認定する。  
ただし、同ポイントの場合は①参加回数の多い方、②上位入賞回数の多い方、③前年度ランキング上位の方、を順に優先とします。

A 級の方は年間ランキングによって固定ゼッケンとする。

表 2 順位ポイント

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ポイント	20	17	15	13	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

### 2) SB(シードビックバイク)年間獲得ポイントおよび年間ランキング

SB 級の方で各大会において総合トップタイムより 107%以内の方において、1 位から 15 位の方に表 2 に基づきポイントを付与する。

年間獲得ポイントは年間で実施される全 6 戰のうち獲得ポイントの多い上位 5 戰分を有効ポイントとして合算し、年間獲得ポイントの多い順に年間ランキングを認定する。ただし、同ポイントの場合は①参加回数の多い方、②上位入賞回数の多い方、③前年度ランキング上位の方、を優先とします。

### 3) L(レディース)年間獲得ポイントおよび年間ランキング

全クラス混走で各大会において女性参加者を対象に総合順位 1 位から 15 位の方に表 2 に基づきポイントを付与する。  
年間獲得ポイントは年間で実施される全 6 戰のうち獲得ポイントの多い上位 5 戰分を有効ポイントとして合算し、年間獲得ポイントの多い順に年間ランキングを認定する。ただし、同ポイントの場合は①参加回数の多い方、②上位入賞回数の多い方、③前年度ランキング上位の方、を優先する。

## 7. 賞典

- 1) 公式入賞者:各クラス 12 名以上エントリーした場合 1 位~6 位まで表彰(SB 含む 8 クラス)、  
例)各クラス (10 名エントリーした場合 1 位~5 位まで表彰) (8 名エントリーした場合 1 位~4 位まで表彰) (6 名エントリーした場合 1 位~3 位まで表彰) (4 名エントリーした場合 1 位~2 位まで表彰) (3 名以下エントリーの場合 1 位のみ表彰)

- 2) ダンロップ賞:A 級、B 級、C 級、D 級、N 級、NL 級それぞれの各クラス 1 位にダンロップ賞を授与。ただし、各クラス 3 名以上エントリーした場合に限る。また、SB 級 1 位が他のクラス 1 位と重複した場合は対象外。**また、年間のレディースランキング 1 位にもダンロップ賞を授与。(年間 4 戰以上エントリーの場合とする)**

- 3) 年間表彰:総合年間ランキング、SB 級年間ランキング、L(レディース)年間ランキングの各ランキングにおいて上位 3 名を表彰

## 8. JAPAN 大会代表選手選考基準

- 1) 毎年 10 月にラインセンスシリーズとして行われる JAPAN 大会に北海道代表選手を 5 名選出する。  
2) 代表選手は JAPAN 大会 4 週間(28 日)前時点(2022 年は第 5 戰 9 月 19 日終了時)での北海道選手権年間ランキング上位 5 名とする。ただし、選出時点でその年の北海道選手権に半数以上参加している事を選出対象とし、上位 5 名に選出条件を満たさない選手がいる場合は北海道選手権年間ランキングで 6 位以下の上位の者から順に選出する。

## 9. 損害等の責任

- 1) 大会会場内で起こった損害等は全て参加者自らの責に帰すものとし、いかなる事由があっても主催者および事務局は一切の損害に対する責任を負う事はない。  
2) 大会会場内で起こった事故により負傷した場合、事務局が適用した保険の範囲内で事務局を通じ請求可能。  
3) 大会会場内において、参加者が故意または過失によって、大会会場内もしくは主催者および事務局の設備や器物を破損した場合、当事者に対し損害賠償を請求する。

## 10. 安全の確保

- 1) 会場での安全確保やトラブルを未然に防ぐため、会場内ではどのような場合においても車輛に乗る場合はヘルメットを着用する事。本コースまたはウォームアップコース内であっても危険と判断した場合においては参加者自らの責において安全確保に努めて下さい。

## 11. その他

- 1) 万一、事故等に障害や怪我を生じた場合、事務局はその用意した範疇において応急手当を行いますが、それ以上の処置の必要性が生じた場合、救急車等の要請をし、専門機関による対応をする。  
2) 大会参加に際し、その往復では通行に十分に注意し、事故等に合う事の無い様、かつ、会場付近の住民感情を損なう事の無い様、努める事。  
3) 大会会場は常に清潔を保つよう心掛け、特に煙草の灰や吸い殻およびゴミについては持ち帰りを実施する事。  
5) 大会参加時には各自、保険証を持参する事。  
6) 事務局は大会要項について、状況に応じて予告なく省略もしくは変更する事があります。

以上

